

# 広島市歯科医師会だより

一般社団法人広島市歯科医師会

第75号

(H25.7.12)

## 今月のトピックス

|                         |        |
|-------------------------|--------|
| 広島東洋カープ観戦の集い.....       | 1 ページ  |
| 行事報告                    |        |
| 第 29 回おくちの健康展開催.....    | 2 ページ  |
| 第2回支部長・副支部長会.....       | 3 ページ  |
| 第 106 回 定時総会.....       | 4 ページ  |
| 広島市サッカー協会主催歯科保健講演会..... | 6 ページ  |
| 支部便り                    |        |
| 東区支部.....               | 6 ページ  |
| 各部からの報告                 |        |
| 保険・医療対策部.....           | 7 ページ  |
| 情報調査部.....              | 7 ページ  |
| 広報部.....                | 18 ページ |
| 会員ひろば                   |        |
| 事務局員のご紹介.....           | 19 ページ |
| 6 月定例理事会報告.....         | 20 ページ |

## 広島東洋カープ 観戦の集い (vs巨人)

本会では、会員相互の親睦を図るため、

「広島東洋カープ観戦の集い」を企画いたしました。

観戦を希望される先生は、同封の参加申込書に必要事項をご記入の上、

FAXにてご返信ください。

多数の皆さんのご応募をお待ちしています。

## 記

|      |   |
|------|---|
| 日 時  | 平成 25 年 8 月 10 日 (土) 午後 6 時試合開始                             |
| 場 所  | MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島 (南区南蟹屋 2-3-1)<br>3 塁側 ラグジュアリーフロア   |
| 試 合  | 広島東洋カープ VS 読売ジャイアンツ   |
| 参加資格 | 会員 及び ご家族   |
| 参加会費 | 1 人 5,000 円 (入場券 + フードプラン)                                  |
| 定 員  | 50 名 (各医療機関で 5 名まで)   |
| 締 切  | 7 月 25 日 (木)  |
| 申込方法 | 同封の申込書に必要事項をご記入の上、事務局あてに、FAX に<br>てお申し込みください。(FAX 245-8317) |

## 追記

- 1) 応募者多数の場合は、抽選といたします。  
(人数調整をお願いすることもあります)  
その場合は、入場券発送をもって当選のご連絡とさせていただきます。
- 2) 前日までのキャンセルは、参加会費全額負担となります。
- 3) 3 歳以上は、1 名様としてカウントします。
- 4) 参加会費は、先生のご指定の口座 (県歯会費等差し引き口座) より自動引き落としてさせていただきます。

# 行 事 報 告

## 第 29 回おくちの健康展開催

日時 6 月 9 日 (日) 午前 10 時  
場所 そごう広島店 「本館屋上」

第 29 回おくちの健康展が開催された。

今年は「歯と口の健康週間」に名称変更され、歯・口腔にまつわるイベントになるよう例年以上に努めた。当日は午後から一時的に小雨が降り出しましたが、延べ約 3,500 名の市民が来場されました。

本会は口臭チェック、顕微鏡で「むし歯菌」発見!、唾液チェック、こどものおくちの健康相談の 4 ブースを担い、公衆衛生部委員だけでなく新入会員の先生方 (4 名) にもお手伝いを頂きました。

これらの体験型ブースは例年行列が

できるほど人気が高く、どのブースも充実しておりました。また、歯科衛生士会、歯科技工士会、栄養士のどのブースも大変盛況でした。関係者は市民の口腔に対する関心が年々高まっていることを肌で感じたものと思われま。

この「おくちの健康展」は数千人の市民と直接ふれあい、公衆衛生普及啓発活動が行える大変貴重な機会であり、また絶好の機会でもあります。

今後とも市民の口腔の文化観の向上のため、本会を挙げて取り組んでいく所存ですので会員の皆様のご理解、ご協力のほど宜しくお願いいたします。



出務した市歯会会員ら

## 第2回支部長・副支部長会

日時 6月12日（水）午後7時30分

場所 県歯会館2階 「広島市歯会会議室」

標記の会が開催され、執行部からは土江健也会長以下三役と木村太言広報部理事が出席した。山本智之専務の司会で開会した。土江会長より「本年度より中区・東区・南区・西区の地域保健対策協議会へ薬剤師会と歩調を合わせて5万円の賛助金の協力をする事になりました。各区で医師会・関連職種の方との顔の見える関係を築いて欲しい」との挨拶に続き、各支部からの報告、協議が行われた。

各支部からの報告は以下のとおりである。

### 中区支部

- 4月18日 新入会希望者面談
- 4月24日 中区支部役員理事会
- 5月7日 石井みどり氏を囲む会
- 5月10日 広島市中区地域保健対策協議会
- 5月15日 新入会希望 支部班説明会
- 5月20日 時局講演会
- 5月26日 「ひろせ三世代ふれあい祭り」
- 6月12日 支部長・副支部長会議
- 6月14日 ソフトボール結団式（予定）

### 東区支部

- 5月30日 第23回東区子育て交流ひろば運営協議会
- 6月4日 第1回東区支部支部会 定時総会議決権行使書説明  
支部役員任期6月までに決定  
吉田豊選挙管理委員退任 津谷敏樹氏就任予定  
東区広島市歯会と安芸歯会談話会
- 6月12日 第2回支部長・副支部長会議
- 6月21日 広島市東区地域保健対策協議会 予定
- 6月23日 東区女性会祭り 予定

## 南区支部

5月 7日 竹田茂先生より南支部に入会の申込

5月 9日 第2回南区支部役員会

5月16日 第2回南区支部支部会

### 第1回南区支部学術講演会

演題：「口腔癌と顎顔面骨折の治療」

講師：桐山健 県立広島病院口腔外科部長

6月 5日 広島市南区地域保健対策協議会

### 第4回常任理事会・理事会

## 西区支部

5月27日 広島市西区地域保健対策協議会 支部長・副支部長出席

続いて協議に移り、6月29日の定時総会出席者増加についての対策・時局対策・ソフトボール担当者連絡会等について協議された。また非会員新規開業者に対する各支部の対応については、各支部で個別に対応せずに本会に情報提供することが要請された。

最後に、川原正照副会長の閉会の辞で終了した。



支部長・副支部長会の様子

## 第106回 定時総会

日時 6月29日(土) 午後4時

場所 県歯会館6階 「ハーモニホール」

議長 野坂寛氏 副議長 小田浩氏

議事録署名者 岸本一雄氏 中島克氏

広島市歯会第106回定時総会は、出席者66名、議決権行使者326名の合計392名の会員の参加を得て開催・成立した。山本智之専務理事の開会の辞によって始まった。土江健也会長より「一般社団法人広島市歯科医師会として第一歩の総会です。コンプライアンスに基づく透明性の高い会務運営のもと、将来の公益法人化へ向けて改革を推し進めて参りますので 会員の皆様方のご理解とご協力の程、よろしく御願いたします。」との挨拶があった。続いて荒川信介県歯会長より「土江会長とは広島市歯科医師会瓜生執行部で同僚理事であった以来の友達です。二葉の里の新会館建設等

県と市ともに手を取りあって協力し事業をすすめていきたい。」との来賓挨拶をいただいた。

議事に先立ち 介護認定審査員として長年執務された長崎昭憲・平尾慶太先生への感謝状が贈呈された。続いて新入事務局員の紹介が行われた。会務報告では概況報告・各部事業報告のあと大出和宏学校歯科保健のあり方検討委員会委員長より答申書の説明があった。その後議事に入り、下記の議案について審議された。

以下のすべての議案が原案通り可決承認され、川原正照副会長による閉会の辞の後、懇親会が行われた。

#### 議事事項

- 第1号議案 平成24年度貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）並びに財産目録の承認を求める件
- 第2号議案 役員の任期満了に伴い、理事11名の選任について承認を求める件
- 第3号議案 会長、副会長及び専務理事の選定について承認を求める件
- 第4号議案 監事3名の選任について承認を求める件
- 第5号議案 顧問委嘱に関する件
- 第6号議案 広島県歯科医師会代議員及び予備代議員の選任について承認を求める件



挨拶する土江健也会長

## 広島市サッカー協会主催歯科保健講演会

日時 6月30日

場所 「広島市健康科学館」

広島市サッカー協会の主催で上記講演会が開催され、サッカー関係者約100名が集まり、本会として上田裕次公衆衛生部理事が講演を行った。講演では、「めざせ 8020」と題して、むし歯や歯周病の予防について講演を行った。また、県歯会公衆衛生部で作成した歯と口のけがへの対応法について解説を行った。



講演中の上田裕次公衆衛生部理事

## 支 部 便 り

### 東区支部

#### 東区女性会まつり

日時：6月23日（日）午前10時

場所：「東区総合福祉センター」

「第8回東区女性会まつり」が開催され、広島市歯会東区支部から木村太言東区支部長、益田吉人氏、坂井理奈子氏の3名の歯科医師が東区地域保健対策協議会の一員として東区医師会・広島市薬剤師会とともに参加した。各種団体のバザー・食べ物コーナーが並ぶなか、1日だけの総合病院をテーマに健康ブースを開いた。東区支部としては例年どおりの歯科相談に加えて、希望者には位相差顕微鏡による口腔内細菌の観察を行った。日頃歯科医院では聞きにくい事の相談やあまり意識していない口腔衛生状態啓発に有意義な一日であった。東区支

部では今後 子育て交流広場・老人会にも参加予定である。尚 この度作成した写真付き広島市歯科医師会身分証明書がネームプレートとして役立った。



執務した東区支部の会員

# 各部からの報告

## 保険・医療対策部

### 借換え・再借換え時の住宅借入金等特別控除について

より低い金利にするため住宅ローン等を借り換えることがあります。住宅借入金等特別控除の対象となる住宅ローン等は、住宅の新築・取得又は増改築等のために直接必要な借入金等でなければなりません。従って借換えによる新しい住宅ローン等は原則として住宅借入金等特別控除の対象とはなり得ません。

しかし次の全ての要件を満たす場合には住宅借入金等特別控除の対象となる住宅ローン等として取り扱われます。

- ①新しい住宅ローン等が当初の住宅ローン等の返済のためのものであることが明らかであること。
- ②新しい住宅ローン等が10年以上の償還期間であることなど住宅借入金等特別控除の対象となる要件に当てはまること。

この取扱は新たな借入金が本制度の適用要件のひとつである10年以上の割賦償還の方法で返済することとされている様な場合に、

本制度の適用対象外とすることは適当ではないという考えによるもので、その趣旨からすれば一度目の借換えのみに限るべきものではないと考えられます。

従って、借換えをした住宅借入金について再度借換えをした場合であっても一定の要件を満たしていれば、引き続き住宅借入金等特別控除の適用を受けることができます。

借換えによる新たな住宅ローン等が住宅借入金等特別控除の対象となる場合には、次の金額が控除の対象となる住宅ローン等の年末残高となりますのでご参考になさってください。

(1)  $A \geq B$  の場合 対象額=C

(2)  $A < B$  の場合 対象額=C × A/B

A=当初の住宅ローン等の残高

B=新たな住宅ローン等の借入時の金額

額

C=新たな住宅ローン等の年末残高

## 情報調査部

### ▼食事にかむ回数が多い人は糖尿病になりにくい

健康百科 <http://kenko100.jp/news/13/06/13/01>

#### 滋賀県長浜市の住民研究

食事の際のかむ回数と糖尿病になるリスクに関連があることが、わが国の研究から分かった。京都大学大学院医学研究科の家森正志・助教(口腔外科学)らは、滋賀県長浜市の住民を調査。かむ回数が最も多いグループでは、最も少ないグループに比べて糖尿病リスクがほぼ半減していたと、6月5日発行の米科学誌「PLOS ONE」(電子版)に報告した。

40～74歳の6,827人を調査

かむ回数が足りないと口の中の環境が悪くなるほか、糖尿病の発症を抑える栄養素の不足につながるということが指摘されてきた。また、かむことが食後に血糖値が上がることを改善すること、食事の時間が長いと食欲を抑えるホルモン「GLP-1」

などの分泌が増えることなどが報告されている。

家森助教らは、長浜市で行われている遺伝情報に関する研究「[ながはま0次予防コホート事業](#)」に、2009年7月～10年11月に登録された40～74歳の6,827人（男性2,283人、女性4,544人）を対象として、かむ回数と食事時間が糖尿病に関連するかを調査した。かむ回数は被験者に専用のチューイングガムを1分間かんでもらって判定し、食べる速度のデータは本人へのアンケート（「速い」「普通」「ゆっくり」の三段階）から集めた。

男性のうち177人（7.7%）、女性のうち112人（2.4%）が糖尿病と診断。男性と女性で大きな差が見られた。男性は食べる速度「ゆっくり」でリスク62%低下

検討の結果、男性では食事の際のかむ回数が増えるごとに糖尿病になるリスクが減っていき、かむ回数によって4グループに分けたうちの最も少ないグループに比べ、最も多いグループでは糖尿病リスクが47%低下していた。女性でも最も多いグループで同リスクが44%低下していたが、糖尿病にかかった人が少なかった

### ▼世界の40億人に未治療のむし歯

ヘルスデージャパン

[http://www.healthdayjapan.com/index.php?option=com\\_content&view=article&id=471%3A402013613&catid=51&Itemid=104](http://www.healthdayjapan.com/index.php?option=com_content&view=article&id=471%3A402013613&catid=51&Itemid=104)

世界の数十億人がむし歯を治療していないとの研究結果が、「Journal of Dental Research」に掲載された。英ロンドン大学歯学部（クイーンメアリー）のWagner Marcenes氏らの研究。世界の人口の半数を超える最大39億人に歯科疾患がみられるという。

Marcenes氏は、「未治療の口腔疾患がある人は40億人近い。ただし、これには

たことなどから統計学的に意義のある差が認められなかったという。

一方、食べる速度についても、男性では長くなるごとに糖尿病リスクが減っていき、「速い」に対する「ゆっくり」で62%低下。一方、女性では関連が認められなかった。

家森助教らは、今回の研究によってかむ回数が多いほど糖尿病リスクが減ることが認められたと結論。また、食事時間の短さが糖尿病進展の隠れた危険因子であることが示唆されたと述べている。さらに、食事時間の確保やむし歯予防、補綴（ほてつ）物（詰め物や入れ歯など）をきちんと管理してかむ力を保つことが、糖尿病の予防につながる可能性があると指摘した。

#### *Point of view*

◎ 噛む回数が多かったり、食事時間を長く確保できれば糖尿病のリスクが減ることが示唆された。しっかり噛むことが出来るためには歯や口腔の健康がよい状態である必要があります。国民の健康維持の為に歯科は重要な関わりを持っています。

小さなむし歯の穴や軽度の歯周病は含まれていないため、我々は口腔衛生の重大な問題に直面している」という。291の主要な疾患や損傷に関する2010年の全データの体系的評価から、未治療の永久歯のむし歯が最も多く、全人口の35%にみられることが判明した。また、口腔疾患は世界では1,500万障害調整生命年（注：公衆衛生、健康影響評価で使われ



る指標)を占め、平均健康喪失が10万人あたり224年であることが示唆された。また、歯科疾患の世界的負担は1990年から2010年までに、主に人口増加と高齢化のため20%増大していた。口腔疾患の世界的負担は歯の脱落から重度歯周病や未治療のむし歯へ変化しているという。

Marcenes氏は、「歯の脱落は、むし歯や歯周病の保存的治療や従来の治療が失敗するか行われなかった場合の最終的な結果であることが多い。歯周病とむし歯の発生や発症を予防するには多大な努力が必要である」という。口腔疾患の負担

が最も有意に増大したのは、オセアニア、アフリカ中東部、サハラ以南だった。

#### Point of view

◎ 世界的にも歯科の潜在患者はかなり多いようです。日本においてもやはり潜在患者は多いと思われます。昔の人は「歯の病気は命にかかわりが無い」という考えを持っている人も多いようです。歯の健康は全身の健康に大きく影響を及ぼすという考えが広く認識される必要があります。

### ▼宮崎に奥歯なし…パンチ力の向上へ治療も

nikkansports.com

<http://www.nikkansports.com/battle/news/p-bt-tp0-20130529-1134588.html>

**WBA世界ミニマム級王者宮崎亮**(24=井岡)が意外な悩みを明かした。実は06年12月のデビューごろから上の奥歯が左右ともに2本ずつないという。むし歯になった状態で**ボクシング**に打ち込んだ結果。だが奥歯をかみしめることはパンチ力向上につながるためインプラントなどの治療を考えている。「結構お金もかかるでしょうが、それぐらい稼げる男にならないと」と笑った。

#### Point of view

◎ この記事を見たときには、かなり驚

きました。歯科医師の知識として、咬合と全身との関係については、先生方も周知の事実だと思いますが、大臼歯部での咬合がなくて、力がかけにくい環境の中、世界に通じるパンチを繰り出せるというのは、すごいことだと思いました。インプラントにて、大臼歯での咬合が確立され、理想的なかみ合わせになると、パンチ力も含め、さらに上のレベルに到達できるのではないのでしょうか。宮崎選手の今後には、さらに注目したいと思います。

### ▼第70回学童歯みがき大会、インターネット配信で海外も含め902校が参加

ikeipress.jp

<http://www.ikeipress.jp/archives/6052>

第70回学童歯みがき大会が6月4日、東京・市ヶ谷の歯科医師会館で開催された。学童歯みがき大会は1932年に第1回大会が開催されてからこれまでに、80万人以上の小学生が参加している。当日は板橋区立高島第三小学校から約60名の生徒が参加。さらに会場からのインターネット配信によって、国内891校に、タ

イ、ベトナム、中国、香港、韓国、フィリピン、シンガポールの11校を加え、総計902校、約5万4,300人の小学生が参加した。メインプログラムの「歯と口の健康教室」は、「見逃すな、歯ぐきのサイン。みがいてつくろうお口の健康」をテーマに、明海大学の安井利一学長が監修したビデオ映像を配信。歯ぐきに着目

した健康チェックのクイズや歯科衛生士による歯みがき指導が行われた。

#### *Point of view*

◎ 昨今記事において、インターネットを利用し、全国または海外にも配信し、より多くの人たちと共有する試みが多く行われています。インターネットの

普及に伴い行われているこのような試みは、非常に有意義であり、世界中の人と知識を共有できるような試みは、非常に画期的かつ有用なことだと思います。このような試み配信が、今後も様々な国で行われ、知識の共有ができればいいですね。

### ▼昆布かみかみ健康に 県会で条例化の動き…富山

yomiDr.

<http://www.yomidr.yomiuri.co.jp/page.jsp?id=79488>

昆布やイカでかむ力をアップ——。自民党富山県議会議員会は12日、体全体の健康にも影響すると言われる歯や口の健康維持を目的に「歯と口腔(こうくう)の健康づくり推進条例」の素案をまとめた。議員提案として9月定例会で条例化を目指す。

素案は〈1〉フッ化物洗口などのむし歯予防〈2〉乳幼児、児童生徒の保護者の役割〈3〉医科歯科連携体制の整備〈4〉障害者、要介護高齢者に対する在宅歯科医療〈5〉災害発生時の歯科保健医療体制の整備——の5点を柱に規定。これに基づき、歯の健康プランの策定、むし歯予防対策、昆布など県内にゆかりのある食材を活用したかむ機能の重要性PR、歯科医療関係者の研修など具体的な実施施策を盛り込む。

口腔ケアの指導啓発、相談、研修などを中心となって行う口腔保健支援センターの設置も求めるとした。

県によると、2011年度の3歳児健診でむし歯がある子どもの割合は22・2%で、全国平均の20・4%を上回った。ここ数年、傾向は変わらず、県は昨年度から1歳半健診時にフッ素塗布を全市町村で実施するなど対策に乗り出している。

むし歯罹患(りかん)率の地域差も目立ち、むし歯のある3歳児の割合が最も低

いのは舟橋村(6・3%)。次いで、上市町(10・3%)、立山町(14・1%)、魚津市(16・0%)と続き、氷見市(27・0%)、小矢部市(25・5%)、富山市(25・2%)などで県平均を上回った。

素案を受け取った石井知事は「かむ機能の向上、維持は大事。昆布やイカなどを使ったユニークな方法も良いことだと思う。支援センターの設置も前向きに検討したい」と語った。(2013年6月13日 読売新聞)

#### *Point of view*

◎ 噛むことは身体の健康維持と同時に、ストレスの解消にもつながります。おいしくストレス解消できれば、「一石二鳥」いや健康維持にもつながり「三鳥」ですか。

関連記事 [かむ] 不快感抑えストレス減

yomiDr.

<http://www.yomidr.yomiuri.co.jp/page.jsp?id=38536>

## ▼水戸特別支援学校で歯科医・林さん講演「窒息や誤嚥に注意」

茨城新聞 [http://ibarakinews.jp/news/news.php?f\\_jun=13700898473788](http://ibarakinews.jp/news/news.php?f_jun=13700898473788)

### 「安全な食事」大切さ強調

水戸市吉沢町の県立水戸特別支援学校（鈴木功校長）で5月28日、保護者と教職員向けの摂食指導講習会が開かれ、日本大松戸歯学部で障害者歯科講座を受け持つ歯科医師の林佐智代さんが「安全な食事をするために」をテーマに講演した。林さんは「安全に食べるためには窒息、誤嚥（ごえん）、低栄養に気を付けて」と強調した。

同校は在籍者203人のうち41人に対し、食べやすく加工した「特別食」を実施。これまでは、出来上がったおかずを刻んだり、ミキサーにかけてペースト状にして提供してきた。

6月からは、素材段階でミキサーにかけたり、圧力鍋を使って柔らかくし、味付け・調理を後から加える「別調理食」方式を導入する。「素材の味を楽しむ」方式の開始を前に、保護者と教職員が問題意識を共有するため、同校が講演会を企画した。

講演で林さんは「食べること」について、「食物が口に入るほか、運動神経を

介してそしゃく・嚥下（えんげ）に関する筋に伝達される複雑な機能」と説明した。その上で、摂食・嚥下ができない場合、「かめない、むせる、よだれがでる」などの症状のほか「友達と遊べない、体力がない」などの社会的問題も発生すると指摘。「食事を通して生きる力を育むことが大切」と訴えた。

さらに、嚥下機能の獲得方法など具体的な対策についても解説した。

### *Point of view*

◎ 誤飲・誤嚥が心配なのは高齢者だけではありません。まだまだ社会には、歯科が手を差し伸べなければならない人々が待っているのではないのでしょうか。

関連記事 摂食・嚥下障害者のための「ソフト食レシピ集」 山梨学院短期大学、食物栄養科編

<http://www.ygjc.ac.jp/pdf/recipe/softshoku.pdf>

## ▼歯周病でアルツハイマー病悪化 原因タンパク質が増加

47NEWS <http://www.47news.jp/CN/201306/CN2013060101001323.html>

名古屋市立大大学院の道川誠教授（生化学）らの研究チームが、歯周病が認知症の一種、アルツハイマー病を悪化させることをマウスの実験で明らかにし、1日までに日本歯周病学会で発表した。

道川教授によると、歯周病とアルツハイマー病の関係は科学的に研究されておらず、「歯周病治療で、認知症の進行を遅らせられる可能性が出てきた」という。

チームは、アルツハイマー病に罹患させたマウスを2グループに分け、一方だ

けを歯周病菌に感染させた。感染後の約4カ月間で、記憶をつかさどる脳の海馬にアルツハイマー病の原因タンパク質が沈着、歯周病のマウスの方が面積で約2・5倍に増加した。

2013/06/01 09:31 【共同通信】

### *Point of view*

◎ 「風邪は万病の元」といいますが、「歯周病菌は万病の元」といっても過言ではありません。あなどってはならないのです。

関連記事 【危険!!】放置された歯周病が引き起こす恐ろしすぎる病気

<http://matome.naver.jp/odai/2135105568476221201>

## シリーズ 保険医の心得 A to Z ー療養担当規則勘どころー

### 第2回

(健康保険事業の健全な運営の確保)

**第二条の四** 保険医療機関は、その担当する療養の給付に関し、健康保険事業の健全な運営を損なうことのないよう努めなければならない。



実際の診療と違う保険請求をしてはいけません



架空請求



つけ増請求



振替請求

(経済上の利益の提供による誘引の禁止)

**第二条の四の二** 保険医療機関は、患者に対して、第五条の規定により受領する費用の額に応じて当該保険医療機関が行う収益業務に係る物品の対価の額の値引きをすることその他の健康保険事業の健全な運営を損なうおそれのある経済上の利益の提供により、当該患者が自己の保険医療機関において診療を受けるように誘引してはならない。



患者に対して、治療費(自己負担)の値引きをしたり、健康保険に即さない利益を提供して患者が自分の医院で診療を受けるように誘引してはいけません。



安くしとくからまた来てね



家族・従業員はタダ



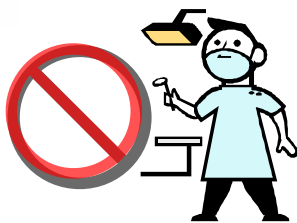
※従業員からもらった一部負担金を、福利厚生費として返還することは可能です。

(特定の保険薬局への誘導の禁止)

**第二条の五** 保険医療機関は、当該保険医療機関において健康保険の診療に従事している保険医(以下「保険医」という。)の行う処方せんの交付に関し、患者に対して特定の保険薬局において調剤を受けるべき旨の指示等を行ってはならない。



処方箋を交付する時、患者に対して特定の保険薬局を指名してはいけません。



〇〇薬局で薬を  
もらって下さい

**2** 保険医療機関は、保険医の行う処方せんの交付に関し、患者に対して特定の保険薬局において調剤を受けるべき旨の指示等を行うことの対償として、保険薬局から金品その他の財産上の利益を收受してはならない。



患者に特定の保険薬局を指名することの見返りに、保険薬局から金品その他の利益を受けてはいけません。



〇〇さん行った  
でしょ

## コーヒーブレイク

### アイスマンのミイラに歯科疾患

スイスの研究者が論文

アルプス山中の氷河地帯でミイラ化した状態で発見され、91年からCTによる歴史病理学的研究の対象として、国際的な注目を集めている、いわゆる「アイスマン」(Ötzi と呼ばれ、イタリア・南チロル考古学博物館所蔵)に口腔疾患の痕跡があったことが明らかになった。チューリッヒ大学解剖学研究所の Roger Seiler 氏らの研究グループがヨーロッパ口腔科学雑誌 (*Eur J Oral Sci*) 2013 年 121 号に掲載した。

アイスマンは新石器時代の人で、約 3300 年前に生存していたことが知られている。研究は、従来と同じく CT によ

る断層画像から、特に口腔領域の病歴を再評価するもので、05 年から続けられている。

う蝕による歯牙の破壊が見付かったほか、歯周病専門医の診断では、歯槽骨の喪失が著しく、口腔衛生状態がかなり劣悪だったのも示唆された。すでに分かっているように、アイスマンの死因は暴力的な理由だったことから、死亡時から近い時期に顎骨に外傷を受けたと推定されていたが、今回の研究で、この事実も確認された。

## 今月の中医協

### 総会

▼中央社会保険医療協議会 総会 (第 243 回) 議事次第 平成 25 年 6 月 12 日

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000033s56.html>

#### 議題

- 医療機器の保険適用について
- 先進医療会議の検討結果の報告について
- 外来医療について (その 2)
- 入院医療等の調査・評価分科会における平成 25 年度の調査票について
- 薬価調査及び特定保険材料価格調査について
- 平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査 (平成 24 年度調査) について (救急医療、訪問看護)
- その他

厚生労働省は 6 月 12 日に、中医協総会を開催しました。

この日の議題で中心となったのは、外来医療。外来医療については、1 月 23 日の総会でもフリートークを行っており、今回はその第 2 弾という位置づけのようです。今回は、(1) 主治医機能の評価 (2) 診療所の機能と初・再診料—という 2 つのテーマが掲げられています。

(1) の主治医機能は非常に幅広い概念で

詳細は厚生労働省 HP をご覧ください。あり、それこそ「人それぞれ」の感があります。この点、厚労省当局は、「全人的かつ継続的な診療」「アクセスの良さ」「薬剤の総合的な管理」「検診等の受診勧奨」「在宅医療の実施」「専門医療機関等への紹介」「医療サービスと介護サービスの連携の要となる役割」などをイメージしていることが伺えます。

こうしたイメージを実現するために、厚労省当局は、「中小病院・診療所の主治医

機能を持った医師が、複数の慢性疾患を有する患者に対し、適切な専門医療機関等と連携することにより、継続的かつ全人的な医療を行うことを、『総合的に評価すること』を論点として掲げました。この『総合的に評価する』という文言に対し、厚労省保険局の宇都宮医療課長は、「主治医機能には検診や相談なども含まれると考えているが、これらを診療報酬上で評価することは困難である。一方で、患者のニーズは高く、また国としても重要な機能と考えており、『総合的な評価』という文言を用いた」と説明しています。

(2) の診療側の機能と初・再診料に関し

ては、平成 22 年度改定で病院と診療所の再診料が統一された(69 点)経緯や、初・再診料が病院・診療所の経営に及ぼす影響、診療所における設備投資状況などが厚労省当局から資料提示されています。この点、再診料について「我が国の診療所による医療は高い水準にある。これを適切に評価するため、元の水準(71 点)に戻すべき」との要望が診療側委員から再三繰返されています。この日の総会では、新たな医療機器の保険適用を承認したほか、先進医療会議から新たな先進医療の報告なども受けています。

※注意 点数は医科の点数です。

## 分科会

▼第 6 回 医療機関等における消費税負担に関する分科会 議事次第 平成 25 年 6 月 21 日

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000035319.html>

○医療機関等の設備投資に関する調査の結果について

○社会保険診療に関する消費税の取扱い等について

**消費税 8%対応、初・再診料や入院基本料等を上げる方向へ**

厚生労働省は 6 月 21 日に、中医協診療報酬調査専門組織の「医療機関等における消費税 負担に関する分科会」を開催した。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000008ffd.html#shingi17>

この日は、「消費税率 8%引上げ時の対応」が主な議題となり、「2 段階対応(通常の取引と、建替え等の高額な取引)には、多くの委員が反対している」ことを確認したうえで、厚労省から次の 3 つ(正確には 4 つ)の対応案が新たに示された。

(1) 基本診療料(たとえば、診療所では初・再診料、病院では入院基本料)に、消費税対応分を上乗せする

(1 の 2) 26 年 4 月以降に「高額な投資(建替えなど)」を行った医療機関等への加算を創設する

(2) 消費税負担が大きいと考えられる点数項目に代表させて、消費税対応分を上乗せする

(3) 1 点単価(現在は 10 円)に、消費税対応分を上乗せする

このうち、(1 の 2) 案および (3) 案には、多くの委員から反対意見が出され、「(1) 案と (2) 案を適切に組み合わせる」方向が見えてきた。この点、白川委員(健保連専務理事)は、「厚労省の (1) 案では、例として『診療所では初・再診料、病院では入院基本料』とされているが、病院と診療所で初・再診料の点数が異なるのは好ましくない」と述べている。入

院基本料のみで対応することはできない（無床診に対応できない）ため、白川委員の発言を重視すれば、初診料・再診料・外来診療料などを一律に引上げることとなろう。診療所の再診料を1点引上げる場合には100億円、病院の再診料を1点引上げる場合には20億円の財源が必要とされている。こうした前提をもとに、消費税率8%引上げ時に必要な財源を見積もったうえで、どの点数に何点上乗せしていくかをシミュレーションしていくことになる。分科会では、夏ごろに「議論の中間整理」を行う。そこでは、

たとえば「基本診療料に薄く乗せただうえで、消費税負担が大きい点数にさらなる上乗せをすることで対応すべき」など大きな方向が示されるにとどまると見られる。また、この日は、薬価と特定保険医療材料価格についても、消費税率引上げに伴う改定方針案が厚労省当局から示された。そこでは、従前の考え方を踏襲し、「販売価格の加重平均値（消費税抜き市場実勢価格×1.08（消費税相当分を上乗せする））+現行薬価×調整幅」としてはどうかとされている。

### ☆☆☆消費税8%増税時対応、従来方式・基本診療料・1点単価の3案から

Online Med

<http://www.geocities.jp/onlinemediante/backnumber/1306.html#page11>

消費税増税時に検討するとしていた「診療報酬とは別建ての高額投資への対応」について、厚労省はこれまでの議論を踏まえ**8%への増税時には実施しない考え方**を6月21日の消費税分科会（中医協下部組織）に提示した。一方、診療報酬上での対応策として、これまでの「**高額投資が必要と考えられる個別点数項目**」での対応とは別に、「**基本診療料（薬局は調剤基本料）**」または「**1点単価**」での対応という**3つの選択肢を提示した**。また、薬価・材料価格については消費税分を区分して告示する考えを示した。消費税と診療報酬に関して分科会は、「診療報酬とは別建ての高額投資への対応」を行うのは「診療報酬本体」であり、薬価と材料価格については別の措置を行う方向で議論を進めている。診療側からは当初、薬価や材料価格も含めて、これまでの対応は不十分との意見が出されていたが、議論の中で薬価と材料価格についてはそれぞれの算定方式の中で明確に消費税分が算定されていると

の認識が共有された。ただし、薬価と材料価格については、消費税対応分が明確になるような措置が必要とされている。診療報酬本体に関する「診療報酬とは別建ての高額投資への対応」については、厚労省は前回3月18日の消費税分科会に「必要な財源をプールして基金を造成し、医療機関等からの申請に基づいて、審査・支給する仕組み」を提案したが、基金造成のため関係者に新たな財源負担が生じるなどの問題から反対意見が大勢となった。

このため、今回は、「**別建ての高額投資への対応は消費税8%増税時には実施しない**」との論点の提示となった。

一方、そうすると**診療報酬上での対応が必要**となり、その案として厚労省は、（1）「基本診療料・調剤診療料」に消費税対応分を上乗せ、（2）「個別項目」：消費税負担が大きいと考えられる点数項目に代表させて消費税対応分を上乗せ（平成元年、9年の対応と同様）、（3）1点単



価に消費税対応分を上乗せ、の3案を提示した。

「(2) 個別項目」は従来方式であり、高額投資が必要と考えられる点数項目に配慮した対応となっている。ただし、これまで指摘された「限られた項目に配分する方法は透明性・公平性に欠ける」という点は解消されず、また、個別の診療行為との対応関係が明確でない投資が多いためこうした対応には限界があるとしている。

一方、「(3) 1点単価」では、医科、歯科、調剤の別もなく、すべての医療機関に一律に手当とするものとなる。これでは、今回の議論のそもそものテーマである「高額投資への対応」とはまったく相反した措置となってしまう。

「(1) 基本診療料・調剤基本料」は、(2)と(3)の中間に行くような方式となる。医科、歯科、調剤で基本料の評価は分かれており、医科の中では基本診療料にも各種あるため、それに応じた配分となる。医科では、診療所については初・再診料、病院は入院基本料への上乗せが考えられるとしている。

それでも、同一の基本診療料・調剤基本料の中では一律の上乗せ点数となる面はある。これに対しては「一定の施設類型ごとの消費税負担の大きさに配慮するため、入院基本料の類型（一般病棟、療養病棟、精神病棟等）ごとの消費税負担額（薬価・材料価格分を除く）を算出してそれに見合う手当（消費税3%対応分）を行う」ことも考えられるとした。

薬価と材料価格については、消費税対応分が含まれていることを明確にするために、告示で消費税対応分を区分して表示することを提案した。

ただし、それだけでは患者にまでは伝わらないとして、それに加えて医療機関が発行する明細書や薬剤情報提供文書でも消費税対応分を区分して表示する案も示した。しかし、これには医療機関の事務処理コストの増大が生じ、また10%増税時に明細書や薬剤情報提供文書の発行システムの改修が必要になるデメリットがあることも提示した。

今回は告示での対応にとどまると見られるが、その方式としては、「薬価：A円（内訳：B円+C円+D円）」「（注釈）B円：消費税抜き市場実勢価格の加重平均値、C円：消費税抜き市場実勢価格の加重平均値×消費税率、D円：薬剤流通の安定のための調整幅」と記載することが考えられるとしている。

医薬品の仕入れに関する消費税負担は「販売価格の加重平均値（消費税抜きの市場実勢価格×108%）」の中で対応していることを示すもの。

D円の部分の「現行薬価×調整幅」にも累次の改定により消費税対応分が含まれているが、その額を厳密に計算することは困難としている。

分科会の今後のスケジュールとして厚労省は、夏から秋に中間整理を行い、さらに10月末に医療経済実態調査の結果を受けた議論を行い、年内に報告書をまとめて中医協総会に提出する方針を示した。

### ☆☆☆消費増税への診療報酬対策 各科別本体分で手当て

厚労省の分科会で意見一致  
歯科新聞 6月26日

厚労省の「診療報酬調査専門組織、医療機関等における消費税負担に関する分

科会」は21日、消費税率8%引き上げ時の対応について議論し、診療報酬とは別

建ての高額投資対応ではなく、医科・歯科・調剤ごとに診療報酬本体分到手当てを行う対策を取る方向性でおおむね意見が一致した。

診療報酬と別建ての高額投資対応は、平成24年2月に閣議決定した「税と社会保障一体改革大綱」に盛り込まれた考えだったが、複雑な仕組みが必要なため、消費税率10%引き上げ時に向けてシンプルな仕組みが好ましいとの意見や、高額投資の有無で医療機関間に不公平感が生じる、患者や保険者が高額な設備投資に対して事後的に補填するのは理屈にあわないなど、診療側、支払側双方が反対意見を挙げていた。

診療報酬本体分への手当てについては、医療経済実態調査などのデータから医療機関等の消費税負担額を算出して、医

科・歯科・調剤ごとに実態に見合う手当てを行う方向性には賛成の意見が目立った。

具体的な手当方法については、厚労省から示された「基本診療料・調剤基本料に消費税対応分を上乗せ」する案と「消費税負担が大きいと考えられる点数項目に代表させて、消費税対応分を上乗せ」する案を組み合わせる形で検討を進めるのが好ましいとの意見が大半を占めた。

なお、設備投資の状況を把握し、消費税増税に対する政策立案のための基礎資料を整備する目的で行われた調査結果が厚労省から示されたが、回収率が一般診療所と歯科診療所で1割を切り、「回収率が悪すぎて議論に値しない」との意見が多く、調査設計も含めてあらためて見直すとされた。

## 広 報 部

FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz サイマルラジオスタート  
お口の健康ひろば デンタルパーク 毎週月曜日午前11時から



広島市歯科医師会提供のお口の健康ひろば「デンタルパーク」がインターネットラジオで聴けます。FM ちゅーピーのホームページ <http://chupea.fm/> の上記FM ちゅーピーのロゴをクリックすると、ネット放送を聴くことができます。

### 6月25日収録、7月1日放送分

広島市歯科医師会 荒谷恭史 「スポーツと歯の関係」

トップアスリートといわれる選手は、いざという時にしっかり力が出せるように歯と口の健康にとっても気を使っています。今回は、楽しくスポーツをするために日頃から気をつけていただきたいことと、スポーツマウスガードについてお話しします。

### 6月25日収録、7月8日放送分

広島市歯科医師会 谷 巖範「乳歯は永久歯のナビゲーター」

乳歯は6歳から12歳ごろまでに永久歯へと生え替わりますが、うまく生え替わらないと永久歯の歯並びなどに大きな影響がでます。乳歯には「永久歯が正しく生えるためのナビゲーター」という役割もあるのです。

### 6月25日収録 7月15日放送分

広島市歯科医師会 今田義孝 「7月28日の矯正歯科無料相談会」  
学校歯科健診で不正咬合の指摘をうけ歯科を受診する必要のある学童から、歯並びでお悩みの一般の方まで、市内の矯正歯科専門医6名が中区地域福祉センターで、7月28日（日）午前10時から午後1時まで、噛み合わせの状態や治療についてご相談に応じます。

### 6月25日収録 7月22日放送分

広島市歯科医師会 森本慎樹 「早寝早起き朝ごはん」

最近の子供たちを見ると、「よく体を動かし、よく食べ、よく寝る」という当たり前の生活習慣が乱れてしまっている気がします。こうした基本的な生活習慣の乱れが、学習意欲や体力、気力の低下の原因の一つとして考えられています。今回は正しい子供の生活習慣と歯みがきの関係について話します。

### 6月25日収録 7月29日放送分

広島市歯科医師会 有馬 隆 「永久歯がはえてくると」

「しっかり噛んで脳を刺激」 — 永久歯が生えてくるころの歯育て—  
最近「咀嚼（そしゃく）」と「脳」の関連に注目が集まっています。しっかり噛むことが子供の脳の発育に良い影響を与えるのです。そのための「歯育て」に大切なポイントを解説します。

### 6月25日収録 8月5日放送分

広島市歯科医師会 前田羊一 「噛む 噛む ダイエット」

雑誌やテレビで紹介されたダイエット法を試してみたけど、効果なしというあなた。食事制限もなく、特別なグッズやサプリメントなどにお金をかける必要のない究極のダイエット法、「フレッチャイズム」を実践してみませんか？

## 会員ひろば 事務局員のご紹介



左上 横田

中央 村山

右上 美村

左下 藤解

右下 岡田

村山 美由紀（ムラヤマ ミユキ）新任

6月から休日診療の業務を担当させていただくことになりました、歯科衛生士の村山美由紀と申します。

これまで長い間、歯科診療に関わる仕事をしてまいりましたが、休日診療は初めての経験です。先生や先輩方に教えていただきながら、一日も早く皆様のお役に立てる仕事ができるよう、努力してまいります。どうぞ、宜しくお願い致します。

美村 憲子（ミムラ ノリコ）新任

6月1日より広島市歯科医師会事務局に入社いたしました美村憲子と申します。

平日は事務局員として、日曜祝日は休日診療の受付を担当させて頂いております。一日も早く仕事を覚えられるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

岡田 愛（オカダ アイ）新任

6月1日より入社いたしました岡田愛と申します。

初めての業界で、学ぶことばかりですが長年勤められた久永さんのように頼りになる事務局員になれるよう、日々頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

横田 香（ヨコタ カオリ）新任

6月1日から事務局に勤務することになりました横田香です。

生まれた時からカープファンの真っ赤な血が流れていますが、真っ黒な千葉ロッテマリーンズを応援しています。日々成長することを忘れず努力していきたく思います。よろしくお願い致します。

## 6月定例理事会報告

### 部外報告

- 5月25日 協同組合総代会
- 5月26日 第64回指定都市学校保健協議会  
(神戸市)
- 5月28日 市役所との協議
- 5月29日 平成25年度第1回広島市歯科医療福祉対策協議会役員会
- 6月4日 日大二中慰霊碑参拝
- 6月7日 連合地対協理事会
- 6月9日 鎌田教授告別式
- 6月15日 (県)第131回代議員会
- 6月19日 広島歯科医療福祉対策協議会小

### 委員会

- 6月20、21日 日本歯科医師会代議員会
- ### 連盟関係
- 6月5日 ゆざき知事を囲む県政懇談勉強会
  - 6月7日 日歯連盟会長会議(山科会長代理)
  - 6月22日 みぞて顕正広島事務所開き

### 総務関係

- 5月27日 職員採用面接
- 5月28日 職員採用面接
- 5月29日 職員採用面接

5月30日 第29回おくちの健康展 第2  
回代表者会議

5月30日 三役会

6月 4日 議決権行使に関する説明会（東  
区・安芸歯会合同支部会）

6月 6日 市歯会選出県歯代議員打合わせ  
会議

6月 9日 第29回おくちの健康展

6月12日 第2回支部長・副支部長会

6月18日 おくちの健康展反省会

6月20日 議決権行使に関する説明会（西区  
支部会）

6月20－24日 社保診療報酬審査会

6月22日 事務局歓迎会

6月24日 三役会

〃 総会議事運営会議

6月26日 合同総研との協議

〃 定例理事会

#### 慶弔関係

#### 入会関係

5月24日 入会前面談（南区 入会希望者）

5月31日 入会後面談（西区 山崎香先生）

〃 入会前面談（西区入会希望者）

6月 4日 入会前面談（南区入会希望者）

6月21日 入会後面談（西区 豊田眞仁先生）

#### （1）公衆衛生部

5月30日 第29回おくちの健康展代表者  
会議

6月 8日 第29回おくちの健康展前日準  
備

6月 9日 第29回おくちの健康展

6月11日 小委員会

6月18日 委員会（おくちの健康展反省会）

6月19日 （県）常任委員会

6月20日 小委員会

6月22－23日 移動委員会

#### 高齢者歯科保健（荒谷理事）

5月23日 社会福祉法人福祉広医会理事会

並びに評議員会

5月25日 （県）障害者（児）施設における口  
腔ケア支援体制推進会議

5月29日 休日歯科救急医療保険請求事務

〃 平成25年度第1回広島市歯科医  
療福祉対策協議会役員会

〃 （県）8020事業所唾液検査事  
業

5月31日 社保診療報酬審査会

6月 3日 アンジュヴィオレ広島歯科健診

6月 7日 広島テレビ街がど伝言板

6月10日 アンジュヴィオレ広島歯科健診

6月12日 （県）デンタルサッカーフェスタ  
実行委員会

6月25日 FMちゅーピー収録

**一般歯科保健（三戸理事）**

5月23日 広島市産婦人科医会での説明

5月24日 協議会対応 役員会

〃 若林先生予行

5月25日 協同組合総代会

5月29日 平成25年度第1回広島市歯科医  
療福祉対策協議会役員会

6月 3日 協会けんぽ広島支部との協議

6月16日 参与会

6月18日 国保全員協議会

6月19日 広島市歯科医療福祉対策協議会  
小委員会

6月22日 合議

**学校歯科保健（上田理事）**

5月24日 若林先生予行

5月26日 第64回指定都市学校保健協議会  
（神戸市）

5月28日 平成25年度生きる力をはぐくむ  
歯・口の健康づくり推進事業連絡  
協議会

5月31日 第4回学校歯科検診器具滅菌対  
策検討委員会

6月 3日 広島市食育推進会議

〃 アンジュヴィオレ広島歯科健診

6月 7日 広島テレビ街がど伝言板

6月10日 アンジュヴィオレ広島歯科健診  
6月12日 (県)デンタルサッカーフェスタ  
実行委員会

#### (2) 学術部 (本山理事)

5月23日 国際歯内療法学会 (東京)  
5月30日 小委員会  
5月31日 広島県警察歯科医会小委員会  
6月9日 第29回おくちの健康展  
6月12日 委員会  
6月14日 警察歯科事業打ち合わせ会  
6月17日 県警本部挨拶  
6月23日 防衛講演会

#### (3) 保険・医療対策部 (瓜生理事)

5月23日 新規個別指導立会  
5月29日 休日診療レセプト点検  
5月30日 (県)社保・国保審査会連絡協議会  
6月2日 (県)子育て応援団歯科相談出務  
6月9日 第29回おくちの健康展  
6月13日 (県)常任委員会  
6月15日 (県)第131回代議員会  
6月16日 (県)参与会  
6月18日 国保連合会全体会議  
6月18-22日 国保連合会歯科審査部会  
6月19日 委員会  
6月22日 事務局歓迎会

#### (4) 情報調査部 (水内理事)

5月25日 協同組合総代会  
6月9日 第29回おくちの健康展  
6月11日 委員会  
6月18日 委員会  
6月22日 事務局歓迎会

#### (5) 広報部 (木村理事)

6月3日 委員会 橋岡先生へ引き継ぎ  
6月4日 東区支部会取材  
6月5日 第29回おくちの健康展 朝日  
新聞電話取材 6月7日掲載

6月9日 第29回おくちの健康展 中国  
新聞取材 6月10日掲載

6月10日 だより配信  
6月12日 第2回支部長・副支部長会  
6月21日 東区地対協取材  
6月23日 東区女性会まつり取材  
6月25日 FMちゅーピー収録 (谷巖範・今  
田義孝・森本慎樹・有馬隆・前田  
羊一)  
橋岡先生へ引き継ぎ

#### FMちゅーピー (新聞掲載)

5月27日 第29回おくちの健康展三戸敦  
史 (広島)  
6月3日 第29回おくちの健康展小松大  
造 (広島)  
6月10日 フッ素は歯を守る強い味方若林  
大輔 (広島)  
6月17日 知っていますか 8020 運動香川次  
郎 (広島)  
6月24日 むし歯にならないために波田佳  
範 (広島)

#### (6) 広島市歯科医師会ホームページについて ホームページアクセス数

一般サイト 訪問者 460 (累計 3,078) ペー  
ジビュー 3,075 (累計 22,248)  
会員サイト 訪問者 50 (累計 1,049) ペー  
ジビュー501 (累計 8,061)

保険・医療対策部 …(県)保険部メルマガ・保  
険部ニュースバックナンバー更新 (6/11)  
広報部 … だより6月号アップ・FMちゅーピ  
ー更新・支部情報・その他  
情報調査部 … Talking Heads<最新情報>  
掲載件数 144 件 (5/22~6/24)

#### (7) 特別委員会

5月31日 第4回学校歯科検診器具滅菌対  
策検討委員会

#### (8) 救急蘇生委員会

特になし

**(9) 苦情相談**

特になし

**協議事項**

(1) 入会関係について

南区支部竹田茂先生の入会について承認。

西区支部及び東区支部の入会希望者の情報について報告。

(2) 会費について

終身会員資格取得による会費額変更について承認

(3) 通所口腔ケア事業研修会について

研修会の内容等について協議

(4) 会員配布物について（院内掲示）

配布物の内容について協議

(5) 広島市歯科医師会だよりについて

内容について協議

(6) 妊婦歯科健診リーフレットの使用許可について（福山市）

福山市、福山市歯科医師会からの要請に対する対応について協議

(7) 総会運営について

運営について最終的な段取りを協議

(8) その他

特になし

**その他**

特になし

**会員の皆様へ**

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事橋岡優までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局 E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

広報部担当理事 橋岡優 E-Mail: s.d.c@helen.ocn.ne.jp